

災害に強いマンション開発

リバー産業

「防災の日」の1日、リバー産業(大阪市)は、同市天王寺区で災害に強い新築分譲マンション「リバーガーデン四天王寺」(全200戸)を開発すると発表した。

同マンションは、災害時の避難所となる病院や小学校などと同じ耐震等級2を

取得。同社によると、集合住宅で同級を取得している物件は全国で1・2%という。備蓄倉庫やマンホールトイレなどを備え、地域の防災拠点として同市と「災害避難ビル」協定を締結。災害時には地域住民の一時的な避難場所として共用部分の一部を開放する。

地上20階建てで、高さ約45m、幅約14mの巨大な壁



模型の前で説明する河啓一社長
＝大阪市天王寺区

面緑化も設ける。この日行われた起工式で、河啓一社長は「地域の防災に貢献し、緑を中心とした安らぎのある街づくりに取り組む」と話した。